

【ものなおし】 第43回

みなさんは電気機器が動かなくなつた時、どうしていますか。動画のコジコジさんは、自分で修理しています。

電源ボタンが効かないものはエアードスターでゴミを吹き飛ばすだけで直つたり、動かなくなつたDVDトレーは、ベルトゴムを変えただけで直つたりしている。液晶がうつらなくなつた時、電子基板に液晶の電源コネクタをきちつと差し込みなおすだけで直ることもある。

やってみようと思えるのは、電子基板を見て、コンデンサーが膨らんだり液漏れしたりしている場合、ハンダでそのコンデンサーを取り外して新しいものに交換することだ。コンデンサーは百円もしなかつたりする。

管見の限りでは、新学習指導要領に「修理」の言葉は見あたらない。『中学校学習指導要領』『技術・家庭』科では、技術分野の目標に「技術によつてよ



りよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力」とあるが、持続可能に有効な修理の指摘がない。『高等学校学習指導要領』『工業』の典型である「自動車」のところも、「関連する装置も含めて総合的に、点検、測定、調整、検査及び試験を扱う」とあり、修理は視野に入っていない。

ものづくりのあと、メンテナンスや修理などの「ものなおし」になかなか想像力が及んでいない。ものが動かなくなつて困ることや、直つて助かつてうれしいことは生活の中でよくある。修理する経験は、生活の必要から学校教育を見直す一歩になるように思われる。

(研究部・加藤聡一)

参考文献

- ① 「T.N.「ジ」のオタク文化 情報局」 <https://www.youtube.com/channel/UC59gHTk7pW5W245V8ES9IQED>
- ② 「T.N.「ナ」の交換」 <https://www.youtube.com/watch?v=k1LCIAVwvQU>
- ③ 技術教育研究会編『小学校ものづくりの魅力 ものづくりが子どもを変えよう』藝文社、2016年。